



New Partnership

第17号 2006年9月28日 安足教育事務所ふれあい学習課
TEL.0283-23-1471 FAX.0283-23-4274 mail:ansoku-kvouiku@pref.tochigi.in

こんな場で活用できる 親学習プログラム

《地域》 家庭教育学級、子育て相談会、家庭教育支援サークル、
子育てサークル、乳幼児健診、就学時健診

《学校》 学級懇談会、保護者会、PTA研修会等

「親学習プログラム」とは

親同士が身近なエピソードやワークを通して話し合い交流しながら主体的に学ぶ参加型の学習プログラムです。このプログラムを多くの保護者が集まる機会をとらえて、活用してみてください。講義型にはない学びの充実が得られます。



< プログラムの特徴 >

- ・参加型学習の手法を取り入れ、学習者の主体的な学びを支援する学習プログラム
- ・子どもの発達段階・発達課題等にあわせて構成

例 子どものいいところをのぼそう（乳幼児期～低学年の子を持つ保護者）

子どもとのコミュニケーション（低学年～中学年の子を持つ保護者）

思春期の子どもの気持ちをわかっていますか？（高学年～中学生の子を持つ保護者）

あなたが生まれる時のこと（未来の親となる中学生・高校生対象）

- ・マニュアル編には具体的な活用展開例が記載

県の生涯学習課のホームページからダウンロードできます。

「栃木の子どもをみんなで育てよう」運動

本運動の中核である地域フォーラムは、21世紀を担う心豊かな栃木の子どもの育成するため、各中学校区において開催されています。

地域のみんなで子どもを育てることの重要性を訴えるとともに、その実践に向けた協議を行い具体的活動につなげることをねらいにしています。

私たち大人には・地域では何ができるか。毎回、熱心な協議が続いています。みなさんもお近くのフォーラムへぜひご参加ください。

平成18年度実施地域（8フォーラム）



地区名	中学校区	市名	会場	開催日時
城東中地区	城東中学校区	佐野	佐野市中央公民館	11月10日(金) 19:00～
佐野西中地区	佐野西中学校区	佐野	佐野市中央公民館	11月17日(金) 19:00～
佐野南中地区	佐野南中学校区	佐野	植野地区公民館	7月11日(火) 18:00～
吾妻中地区	吾妻中学校区	佐野	吾妻地区公民館	11月14日(火) 19:00～
葛生中地区	葛生中学校区	佐野	葛生中学校会議室	7月11日(火) 18:00～
常盤中地区	常盤中学校区	佐野	常盤公民館	10月13日(金) 19:00～
毛野地区	毛野中学校区	足利	毛野公民館	6月30日(金) 19:00～
富田地区	富田中学校区	足利	富田公民館	8月30日(水) 19:00～

安足地区のふれあい学習と社会教育主事有資格

ふれあい学習課長 大木 康次

今春3月に策定された「とちぎ教育振興ビジョン(二期計画)」では「ふれあい学習」について「子どもを核とした幅広い年代の人々との交流活動や体験活動、学習活動を『ふれあい学習』として推進しています。学校・家庭・地域社会が連携協力し、子どもの『生きる力』をはぐくむとともに、家庭・地域の教育力の再生・充実を目指すために、地域教育の環境整備を図る取り組みです。」と記しています。

安足地区のふれあい学習は各市の公民館やコミュニティセンター、小学校などで展開され大きな成果をおさめています。ふれあい学習と趣旨を同じくする「地域子ども教室推進事業」をはじめ、さまざまな形をとりながら、管内各地域で学校・家庭・地域社会の連携協力のもと進められていますが、更なる充実・発展を期するにはまだまだ乗り越えなければならない課題があるのも事実です。学校と地域社会の連携強化もその課題の1つです。その課題解決に重要な役割を果たしている、あるいは果たすのは社会教育主事であり社会教育主事有資格者です。県としても有資格教員配置数の拡大を、とちぎ教育振興ビジョン(二期計画)の推進指標として示しています。

栃木県・茨城県の両教育委員会が協力する文部科学省主催の平成18年度社会教育主事講習は宇都宮大学で実施され、安足地区からは小中学校教諭8名、行政職員2名、県立学校2名の計12名が受講しました。7月21日に開講し8月13日に閉講しましたが、午前9時から午後7時15分まで、生涯学習・社会教育に関するプログラムを受講し、全員が修了しました。今年は特に地域との連携を強く意識した現地での研修(社会教育演習)が組み込まれ、管内の施設見学を軸に地元社会教育主事との交流や地域事情の研究を行いました。9月5日には事後研修を安蘇庁舎で行い、前半は「地域の生涯学習、社会教育と学校との連携、融合を深めるために、社会教育主事講習修了者としてどのようにかかわったら良いか。」というテーマで協議を行いました。後半は約50名ほどの大きな研修会となり、社会教育主事有資格者研修との合同で、国立教育政策研究所社会教育実践研究センターより上田裕司社会教育調査官をお招きして「社会教育主事の役割と今日的課題」のテーマで御講話をいただきました。会場は、学校と地域の連携強化に向けて、自分たちは何をなすべきかという真剣な思いに一つままれていました。

安足地区スポーツ活動指導者講習会

7月8日(土)に、安足地区の体育指導員の方を中心に42名の参加者のもと、佐野市「アリーナたぬま」において、「生涯スポーツと栄養について」(宇都宮大学:吉澤史昭先生)の講義と「ファミリーバドミントンの指導方法と実技」(株式会社ミズノ:武藤重晴先生)が行われました。講義では、普段何気なく摂取しているスポーツ飲料やアミノ酸の摂取について具体的に分かりやすい事例をもとにお話をいただきました。実技では、バドミントンのスリルや面白さをそのまま、手軽さとやさしいルールで、審判法を含めた実践形式での大変分かりやすい実技指導をいただきました。

今回は、残念ながら学校関係者の参加がありませんでした。ニュースポーツは、人間関係づくりや子どもの体力の向上にも活用できると思います。来年度の講習会では、学校関係者の参加をお待ちしております。



